

休日稼働コンプレッサ設備の効率化

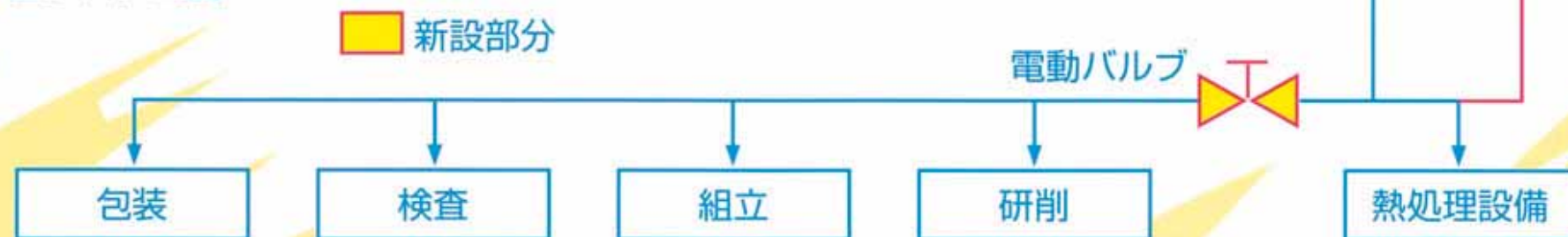
この金属製品製造工場では、生産ラインの設備駆動源としてエアーを大量に使用しており、コンプレッサ（150kW×10台）の使用電力量が工場全体の25%を占めていました。

そこで、コンプレッサの使用電力量の削減に取り組むこととし、休日でも熱処理工程のために150kWのコンプレッサが1台稼働している点に着目し、改善を図りました。

【改善内容】

- 熱処理工程専用のコンプレッサ設備（55kW）を設置し、休日のみタイマーで稼働させ、150kWのコンプレッサを停止した。
- エアー配管に電動バルブを設置し、休日に生産をしていない工程はエアーを遮断した。

■システム図



【改善効果】

- 削減電力量: 131,000kWh/年

改善費用	改善効果	回収年数
430万円	144万円/年	3.0年